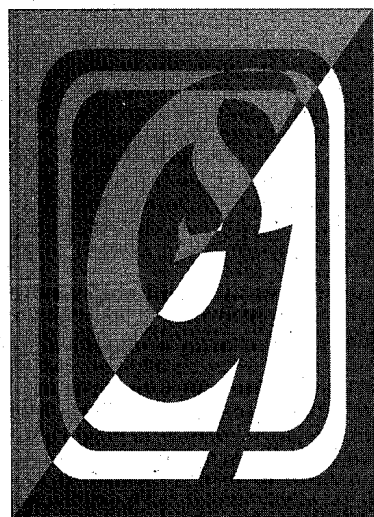
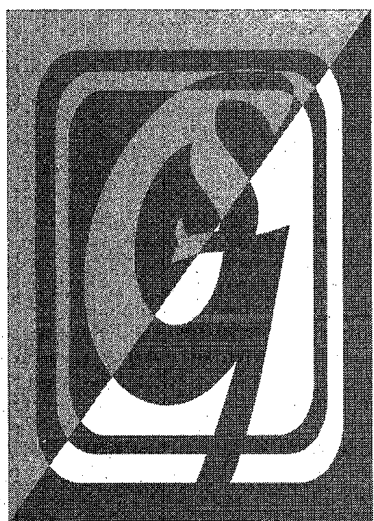




## 表紙, 目次, 執筆者一覧, 奥付, 裏表紙

引用	女性学研究. 2005, 12
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10466/10093">http://hdl.handle.net/10466/10093</a>



## 女性学研究 ▶

### □ 2004年度 国際交流事業

韓国女性政策の現況と課題 ■ キム・ソンウク 1

1990年代以降の韓国女性政策の変化とその背景  
—生活者の視点から— ■ 田端かや 24

コメント：状況の類似と政策動向の違い  
■ 江原由美子 37

### □ 2004年度 男女共同参画政策推進のための研修事業

地方自治・NPO・女性 ■ 上野千鶴子 40

### □ 2004年度 コロキウム

教職員の逸脱に対するコントロール装置の構築  
—箕面市教職員により作成された『スクール・セクシャル・ハラスメント防止マニュアル』の意義— ■ 玉井真理子 55

韓国における女性の就業構造の変化  
■ 春木育美 65

### □ 論文

女の「労働」をめぐる試論 ■ 伊田久美子 79  
—「働く」ことの意味—

Luxury, Capital and the Modern Girl:  
A Historical Study of Shiseido Corporation ■ 足立真理子 88

□ 女性学研究センター年次報告・2004年度 107